

監査結果報告書

令和4年5月28日

社会福祉法人つばさ福祉会

理事長 渡部 圭子 様

社会福祉法第45条の18及び関係法令に基づき実施した令和3年度監査結果について次の通り報告します。

監事 福田 光則 

監事 塩沼 克也 

監査日時	令和4年5月28日(土曜日) 11時00分 ~ 12時00分
監査場所	「こども家敷地内」西都市地域子育て支援センター「つばさ館」
監査実施内容	令和3年度会計期間に係る決算書の関係書類と財産の状況
監査結果	<p>監事の意見</p> <p>理事会に出席し、理事及び職員等からコロナ禍で厳しい環境での職務執行状況等について報告を受け事業の進捗状況を確認しました。また、理事会の議事録は適正に整理保管されています。</p> <p>1. 決算書の関係書類及び財産の状況</p> <p>決算書の関係書類から資金の収入、支払いを示す(資金収支計算書)、資産の増減を示す(事業活動計算書)、そして法人の財産状況を示す(貸借対照表)、全ての資産と負債を示す(財産目録書)など全ての重要な点において点検を行い、整合性を確認し適正に処理されています。</p> <p>今年度の決算状況は新施設(いちぎきみんなの家)の建設資金や本部資金調達等のため、積立金取崩し及び繰越金取崩し等により処理されており、単年度では事業収益がマイナスで厳しい状況となっています。</p> <p>従って、法人として活動資金が減少しており、今後の各施設修繕費や突発的な資金支出に備えて資金増加を図ることが大事と思われます。</p> <p>今後、人件費比率の高い施設(宮崎・福岡)については定員割れを防ぐ具体的な対策、見直し等に取り組むことを要望します。</p> <p>2. 新型コロナウイルス感染が続いていますが、更なる感染予防対策を徹底し、感染者を出さない策に努めて下さい。</p>
	指摘事項